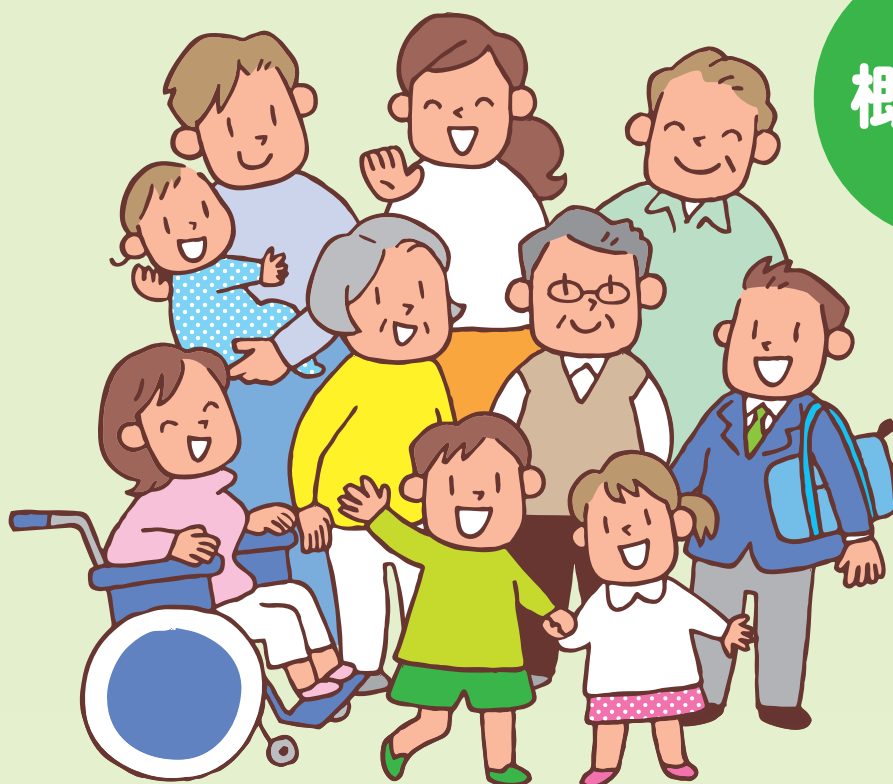


# 第3期下関市地域福祉計画

## 第3期下関市地域福祉活動計画

(計画期間 平成30年度～平成34年度)

概要版



～ 人と人が支え合う 誰もが健やかで笑顔があふれるまち ～

平成30年3月

下関市

下関市社会福祉協議会

右のマークは音声コードUni-Voice（2次元コード）です。  
従来型専用機、音声コード対応携帯電話、スマホ専用  
アプリで読み取ると、音声で内容を確認できます。





# 第3期下関市地域福祉計画・ 第3期下関市地域福祉活動計画を策定しました!

少子高齢化の進展や地域の住民同士のつながりの希薄化など、社会状況の変化を背景とし、高齢者や子育て家庭等の地域からの孤立、高齢の親と働いていない独身の子どもとの同居、複合的な問題を抱えた生活困窮者等が問題となっています。

このように、福祉ニーズが拡大、多様化していることから、地域がつながり、支え合う仕組みをつくり、「地域の福祉力」を高めることがますます重要となっています。

この計画は、市民のみなさんとの協働によって下関市の地域福祉を総合的に推進し、「人と人とが支え合う 誰もが健やかで笑顔があふれるまち」を実現するための計画です。

## 地域福祉の考え方

“地域福祉”とは、市民のみなさん自らが地域の生活課題を発見し、その解決に取り組むとともに、地域で支え合い、助け合う関係や仕組みを築いていくことです。

### 自助

市民一人ひとりが、自らの主体的な取組で生活課題を解決することを「自助」といいます。

- ☆ 困ったことが起こったときに自分自身や家族で解決すること
- ☆ 健康づくりや介護予防に取り組んで、自分の健康を維持すること
- ☆ 家族を大切にしたり、自分から積極的に地域の人と交流をすること

・・・などが「自助」に当たります。

### 互助

隣近所の住民同士、友人、知人との助け合いや、自治会や民生委員・児童委員、福祉員、市民活動団体、NPO 団体、事業者、社会福祉協議会など地域で活動する団体の支えにより生活課題を解決することを「互助」といいます。

- ☆ 近隣のひとり暮らしの高齢者に声をかけること
- ☆ 自治会など地域で活動する団体が、高齢者や子どもの見守り活動を行うこと

・・・などが「互助」に当たります。

### 共助

制度化された相互扶助のことを「共助」といいます。

- ☆ 介護保険や医療保険に代表される社会保障制度及びサービス

・・・などが「共助」に当たります。

### 公助

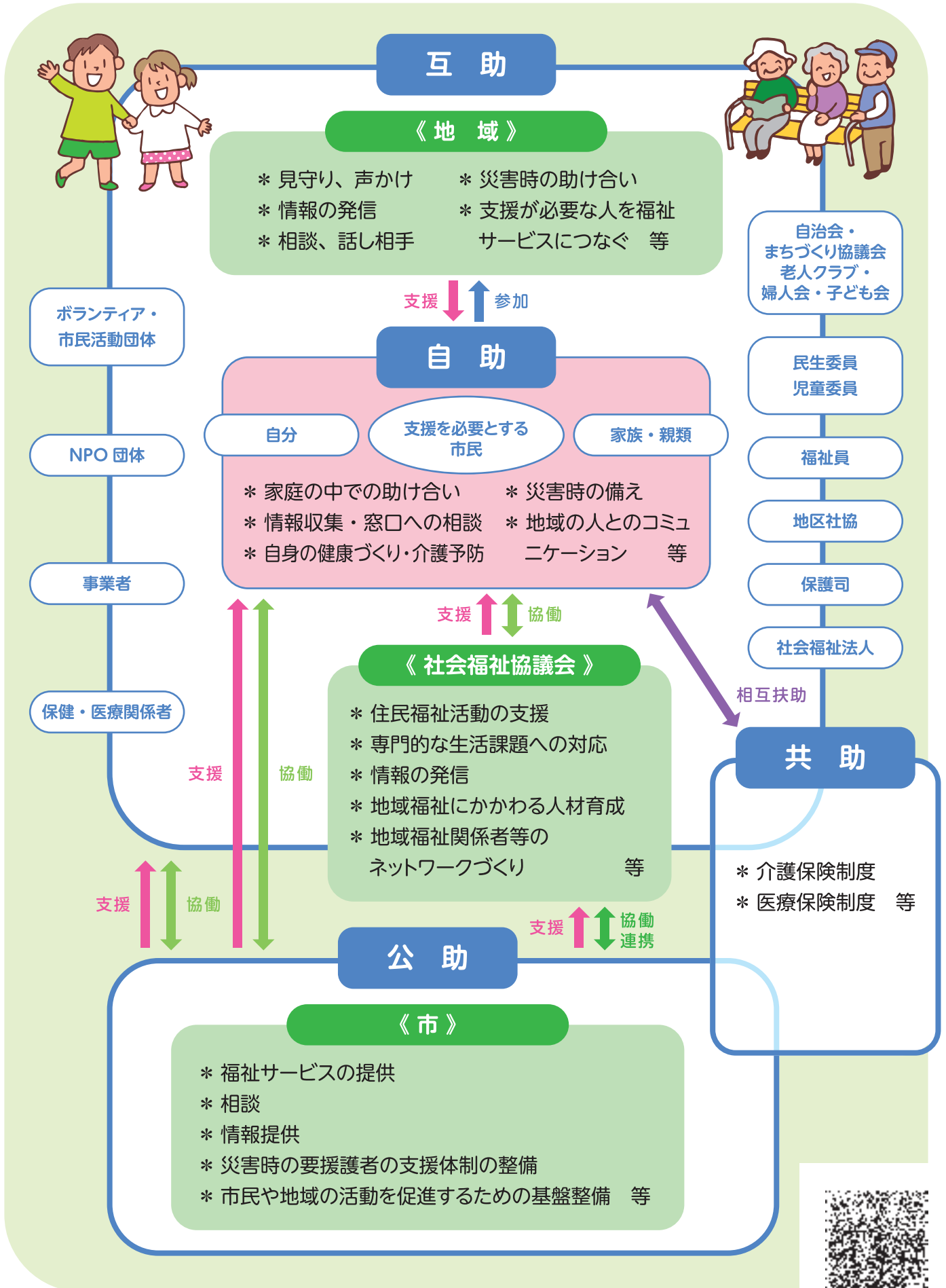
公的な制度として、福祉・保健・医療その他の関連するサービスを提供することを「公助」といいます。

- ☆ 市が提供する、高齢者福祉サービス、障害者福祉サービス、子育て支援サービス

・・・などが「公助」に当たります。



# 計画が目指す地域福祉のイメージ



## 住民の意見と計画の基本目標

本計画の基本理念である「人と人が支え合う 誰もが健やかで笑顔があふれるまち」を実現するために3つの基本目標を設定しました。

### 基本目標1 ふれあいの人づくり

#### 地域みんながふれあい、笑顔で支え合う心を育てよう

##### アンケートの結果

- 近所付き合いの必要性を感じながらも、近所付き合いができていない人がいます。
- 地域で自分自身ができる手助けがあると回答している人は多いものの、実際に手助けを行った人は多くありません。

##### 地域懇話会の意見

- 地域の人とのつながりがつくりにくくなっているため、誰もが参加しやすい活動や交流の場が必要だと思う。
- 若い人は助け合いの気持ちがあるため、どうすれば若い人たちが参加できるかということ、今後考えていく必要があると思う。

### 基本目標2 ささえあいの輪づくり

#### 地域みんなが連携し、お互いに助け合える仕組みをつくろう

##### アンケートの結果

- 地域活動やボランティア活動等へ参加したいという意向がありますが、参加に至っていない人がいます。
- 民生委員・児童委員、福祉員、地区社会福祉協議会について十分に認知されているとは言えません。

##### 地域懇話会の意見

- 地域の活動に参加している人は高齢者が多く、複数の役員を兼ねてやっている人も多い。40歳代、定年していない人が地域の活動等にもう少し目を向けてほしいと思う。
- まちづくりはまちづくり協議会で、福祉は市と社協で行うということではなかなか距離が縮まらないと思う。
- 地域でつながり、助け合いを行うために、個人情報が必要な共有情報として適切に活用する必要があると思う。

### 基本目標3 あんしんの地域づくり

#### 地域みんなが健やかに安心して暮らせる環境をつくろう

##### アンケートの結果

- 福祉に関する情報を入手できていない人がいます。
- 悩みや困りごとを相談していない人で、どこに相談すればよいかわからない人がいます。
- 地域が「これからの生活の場としてさらによくなる」と感じていない人がいます。

##### 地域懇話会の意見

- 福祉は、自分の発想で、自分が思ったことを行い、市が何らかの施策としてそれをサポートするという取組が大切だと思う。
- 災害が起きた時にどのような取組をするのか示してほしい。



## 計画の取組と役割

# 基本目標1 “ふれあいの人づくり”

地域みんながふれあい、笑顔で支え合う心を育てよう

### 施策の方向

#### (1) 出会いのきっかけ・場づくり

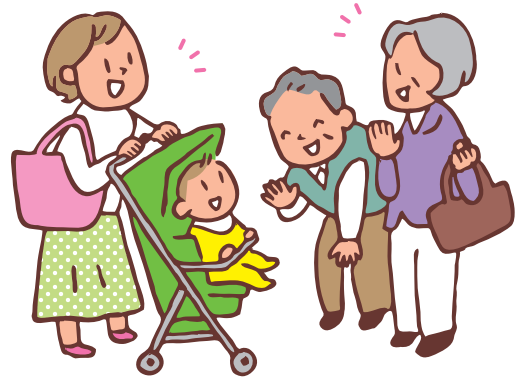
気軽に集うことのできる場・行事を充実させるとともに、参加のきっかけづくり、情報提供を行います。

#### (2) 共に支え合い、助け合う意識づくり

地域福祉の推進に関する理解と認識を深めるための啓発、学習機会を充実させます。

#### (3) 地域福祉の担い手となる人づくり

地域福祉の活動に参加するためのきっかけづくりや仕組みづくりを進めます。



### 《住民・地域・社会福祉協議会・市の役割》

#### 《住民》

- 家族など身近な人との助け合いを大切にしましょう。
- 情報を収集したり学習機会に参加するなど、地域福祉に関する理解を深めましょう。
- 自治会や老人クラブ、子ども会等の地域の活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう。

#### 《地域》

《自治会、地区社協、まちづくり協議会、ボランティア・市民活動団体、NPO 団体、事業者、民生委員・児童委員、福祉員等》

- 住民が交流する機会をつくとともに、住民が参加しやすい工夫をしましょう。
- 住民に地域福祉に関する情報や活動の情報を提供しましょう。
- 住民が、活動に参加しやすい体制づくりを進めましょう。

参加

支援

協働

支援

協働

#### 《市》

- 多様な交流の場づくりを推進するとともに、情報を提供します。
- 地域福祉に関する啓発・広報活動を推進します。
- NPO・ボランティア団体等を育成・支援します。
- ボランティア・市民活動に関する学習機会の情報を提供します。

#### 《社会福祉協議会》

- ふれあい・いきいきサロン活動を推進します。
- 市民ふれあい交流活動を拡充します。
- 地域福祉活動の普及啓発を進めます。
- 福祉教育の普及啓発を進めます。
- ボランティア活動の普及啓発を進めます。
- ボランティア・地域福祉活動リーダー等を養成します。

支援

協働連携



# 基本目標2 “ささえあいの輪づくり”

地域みんなが連携し、お互いに助け合える仕組みをつくろう

## 施策の方向

### (1) 見守り、気づき、つながる輪づくり

地域福祉を推進する包括的な支援体制を整備します。

### (2) 福祉に関する市民活動の輪づくり

活動を支援するとともに、ネットワークづくりを推進します。また、市民が参加しやすい仕組みづくりを進めます。

### (3) 民生委員・児童委員、福祉員との輪づくり

民生委員・児童委員の活動を支援します。また、民生委員・児童委員、福祉員と地域団体や関係機関との連携を強化します。



## 《住民・地域・社会福祉協議会・市の役割》

### 《住民》

- ひとり暮らし高齢者や障害がある人など、地域で支援が必要な人への声かけや見守りを行いましょう。
- 地域福祉活動を進める地域の団体や市の活動に参加しましょう。
- 地域での民生委員・児童委員、福祉員の活動に協力しましょう。

参加

### 《地域》

《自治会、地区社協、まちづくり協議会、ボランティア・市民活動団体、NPO 団体、事業者、民生委員・児童委員、福祉員等》

- 地域の課題を発見し、地域や団体で取り組める活動を行いましょう。
- 住民が活動に参加しやすい仕組みをつくりましょう。
- 民生委員・児童委員、福祉員と連携を図り、地域での活動を推進しましょう。

支援 ↑

協働 ↑↓

支援 ↑

協働 ↑↓

### 《市》

- 地域の見守りネットワークづくりを促進します。
- 個人情報の保護に配慮しつつ、情報共有の手法について検討します。
- 市民活動に関する情報収集を行い、提供します。
- 市民活動に対する助成制度を実施します。
- 民生委員・児童委員の活動を周知します。
- 民生委員・児童委員の活動を支援します。

支援 →

協働連携 ←

### 《社会福祉協議会》

- 地域福祉関係者等のネットワークづくりを推進します。
- 地域におけるニーズキャッチシステムづくりを推進します。
- 地区社協活動の充実強化を図ります。
- 自治会における福祉活動を推進します。
- 地域における自立生活支援活動を推進します。
- 福祉員活動の充実強化を図ります。
- 福祉員と民生委員・児童委員との連携を強化します。



# 基本目標3

# “あんしんの地域づくり”

地域 みんなが健やかに安心して暮らせる環境をつくろう

## 施策の方向

### (1) 地域での気づきがつながる相談体制づくり

身近で、利用しやすい相談体制を整備するとともに、相談窓口を周知します。

### (2) 福祉サービスの提供及び情報提供の体制づくり

福祉サービスの提供を充実させるとともに、必要な市民に、その情報が伝わる体制を整備します。

### (3) 地域の防犯・防災体制づくり

減災につなげる環境づくり、犯罪を未然に防ぐ環境づくりを推進します。

### (4) 人にやさしいまちづくり

ユニバーサルデザインの普及啓発を推進するとともに、移動環境の整備を推進します。



## 《 住民・地域・社会福祉協議会・市の役割 》

### 《 住民 》

- 地域で悩んでいる人や困っている人がいたら相談にのったり、地域の相談窓口を紹介しましょう。
- 地域の人に、自分が知っている福祉サービスに関する情報を伝えましょう。
- 地域の防災訓練や避難訓練等に積極的に参加しましょう。

### 《 地域 》

- 《自治会、地区社協、まちづくり協議会、ボランティア・市民活動団体、NPO団体、事業者、民生委員・児童委員、福祉員等》
- 活動の中で、気軽に相談できる機会をつくりましょう。
  - 地域の福祉サービスに関する情報を住民に提供しましょう。
  - 災害時に、地域の人々の安否確認や避難の手助けを行いましょう。
  - 福祉施設のバリアフリー化を推進しましょう。

参加

### 《 市 》

- 身近で利用しやすい相談体制の充実を図ります。
- 生活困窮者への包括的な支援体制を推進します。
- 福祉サービス提供の充実を図ります。
- 福祉サービスに関する情報提供体制の充実を図ります。
- 緊急時における支援体制の整備を図ります。
- ユニバーサルデザインの普及啓発を図ります。

### 《 社会福祉協議会 》

- 相談支援窓口情報の普及啓発を進めます。
- 総合相談支援体制の充実強化を図ります。
- 福祉サービス利用者の支援体制の充実強化を図ります。
- 新たな福祉課題に対する支援の仕組みづくりを進めます。
- 地域における安心・安全な暮らしを守る活動を推進します。
- バリアフリーを推進します。

支援

協働

支援

協働

支援

協働連携



# 市民、地域のみなさんが取り組む地域福祉のイメージ

## ふれあいの人づくり

### 地域の取組

住民が交流する機会をつくるとともに、住民が参加しやすい工夫をしましょう！



### 住民の取組

自治会や老人クラブ、子ども会等の地域の活動やボランティア活動に積極的に参加しましょう！

## ささえあいの輪づくり

### 地域の取組

地域の課題を発見し、地域や団体で取り組める活動を行いましょう！



### 住民の取組

ひとり暮らし高齢者や障害がある人など、地域で支援が必要な人への声かけや見守りを行いましょう！

## あんしんの地域づくり

### 地域の取組

活動の中で、気軽に相談できる機会をつくりましょう！



### 住民の取組

地域で悩んでいる人や困っている人がいたら相談にのったり、地域の相談窓口を紹介しましょう！

## 第3期下関市地域福祉計画・第3期下関市地域福祉活動計画

概要版

発行年月 平成30年3月

下関市 福祉部福祉政策課

社会福祉法人 下関市社会福祉協議会 地域福祉課

〒750-8521 下関市南部町1番1号  
Tel 083-231-1723 Fax 083-231-1735

〒751-0823 下関市貴船町三丁目4番1号  
Tel 083-232-2002 Fax 083-232-1522

